

氏 名	吉田 勝紀
職 名	教授
学 位・資 格	学士（工学）
専 門 分 野	経営工学（品質経営論，経営情報システム）
主な担当科目	学科：データ解析論，労働安全衛生論，情報技術論Ⅰ，キャリア開発論Ⅰ・Ⅱ，WEBデザイン 実技：データ解析実習，安全衛生作業法，地域社会論
所属学会・協会	日本品質管理学会

【教育・技術・シーズの紹介】

「事務・情報部門における職業能力開発」

企業における事務分野，情報処理分野の職業能力開発基礎の技術指導を提供できます。
公開講座等の実績としてはコンピュータリテラシーを中心に以下のとおりです。

- ・ 企業事務従事者のためのコンピュータ利用技法
- ・ 企業管理監督者のためのコンピュータ利用技法
- ・ 統計解析入門（EXCEL 統計解析）
- ・ 品質管理入門
- ・ 生産管理入門
- ・ ホームページ作成技法（ホームページビルダー）

その他，庄内地域のまちづくりにも関心があります。

地域社会論では，校外学習（フィールドワーク）を実施して，地域の商店街や地域の名所旧跡等の現場視察学習を行っています。

職業訓練指導員（事務科），職業訓練指導員（情報処理科）免許

氏名	佐々木 健
職名	教授
学位・資格	修士（国際政治学），認定心理士（日本心理学会）
専門分野	経営学，マーケティング
主な担当科目	学科：ビジネス実務，コミュニケーション論，マーケティングコミュニケーション 実技：プレゼンテーション，プレゼンテーション・デザイン
所属学会・協会	組織学会，日本経営学会，日本経営倫理学会 日本経営実務研究学会

【教育・技術・シーズの紹介】

1. 「経営理念と経営戦略」
2. 「コモディティ市場における価値創造」
3. 「人的資源管理の思想と制度」

1. 経営組織の非経済的目標というべき経営理念と，経済的目標というべき利益を追求するために立てられる経営戦略の二つの要素の整合性・一貫性に関する研究を行っています。とりわけ，経営理念に対する組織内外の共感性が経営戦略の達成度に及ぼす影響に注目しています。
2. モノを出発点としてビジネスを構想するのではなく，モノを事業の部分的要素であると捉えながら企画力，コミュニケーション力，情報収集力といった企業の補完的資産や，アウトソーシング，OEMといった戦略的要素と同列に捉えて，これらの戦略的要素の組み合わせ方で競争上の差別化を図ることにより，高い経済的価値を創出できるようにする枠組について研究しています。
3. 社会倫理が人的資源管理の制度に及ぼす影響を研究しています。アメリカ企業の職務主義に基づく人的資源管理と違って日本企業は属人的要素である能力・経験を重視する傾向が強く，その制度が職能等級であるといえます。その一方，日本企業では職務等級制度を導入しようとしても思うようにいかない事例がみられており，その原因が相互扶助を基本思想におく農村を生活単位として形成されてきた日本の社会倫理にあることに着目した分析を行っています。

氏名	原田 文規
職名	准教授
学位・資格	公認会計士試験合格, メディカルクラーク(医科), 調剤事務管理士, IT パスポート試験, 宅地建物取引主任者試験(現: 宅建士)合格
専門分野	会計学
主な担当科目	簿記論 I C, 簿記論 II C, 現代社会論 I A
所属学会・協会	日本原価計算研究学会, 日本経営会計学会

【教育・技術・シーズの紹介】**「経理関連部門における能力開発支援」**

経理関連部門に所属するビジネスパーソンへの能力開発支援の一環として、以下の資格検定に関する最新の試験情報の提供や取得相談・支援に応じることが可能です。

税理士簿記論・財務諸表論, 日商簿記 1~3 級等

氏 名	佐藤 圭治
職 名	主任講師
学 位・資 格	学士（商学）
専 門 分 野	簿記会計，金融
主な担当科目	学科：簿記論，財務会計，財務分析，管理会計，ファイナンシャル・プランニング，国際会計
所属学会・協会	日本簿記学会 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

【教育・技術・シーズの紹介】**「日商簿記検定 3 級・2 級試験対策指導」**

試験の傾向と予想問題の解説，定番問題の効率的な解き方等

「ファイナンシャル・プランニング技能士検定対策」

税法改正事項の説明，計算問題（所得税，法人税，相続税，財務分析，金融）の解き方等

「税理士試験簿記論・財務諸表論」

直前答案練習と試験委員対策，効率的な時間配分，会計理論記述対策等

氏名	高橋 永子
職名	主任講師
学位・資格	修士（学術） 国家資格 キャリアコンサルタント合格(2022年)
専門分野	経営情報学
主な担当科目	学科：経営学，データベース，情報システム論，情報セキュリティ論， 情報マネジメント論 実技：情報マネジメント実習
所属学会・協会	日本テレワーク学会，経営情報学会

【教育・技術・シーズの紹介】**「情報技術（IT）利活用における知識習得支援」**

IT を利活用する方に役立つ資格として、情報処理技術者試験では、IT パスポート、情報セキュリティマネジメント、および Office 系アプリケーションの指導が可能です。

すべての社会人に情報スキルが不可欠である現代において、システムを利活用する上で、ICT 知識やセキュリティ技術知識は必須と考えています。さらに、ユーザー一人一人のコミュニケーションやマネジメントなどのヒューマンスキルの力は非常に重要です。そういった視点も取り入れて講義を行っています。また、過去に情報技術者として開発を行っていた経験をもとに、利用者目線で、情報技術（IT）をビジネスにどのように利活用し、業務を効率化していくかといった相談に応じることが可能です。

以上の観点から、公開講座を実施しています。

- ・ RPA を用いた業務効率化基礎
- ・ ACCESS で学んだりレシヨナルデータベース活用講座

氏名	鷹嘴 直也
職名	主任講師
学位・資格	学士（商学）
専門分野	簿記・管理会計
主な担当科目	学科：簿記論ⅠB・ⅡB 実技：簿記論実習A, コンピュータ会計実習Ⅱ
所属学会・協会	日本簿記学会

【教育・技術・シーズの紹介】

「提供可能な教育内容の紹介」

現代のビジネスパーソンとして以下に掲げる必要な知識・資格の習得のための指導が可能です。

（ 日商簿記検定 1 級～ 3 級, 全経簿記検定上級～ 1 級, IT パスポート試験,
建設業経理士検定 1 級～ 2 級, ファイナンシャル・プランニング技能検定 ）

上記検定の中でも特に日商簿記検定は、数ある簿記検定の中でも最も知名度の高い資格とあって、事務職などの募集要項には「簿記資格保有者優遇」と記載されているケースも見受けられ、就職の際に非常に有利な資格とされています。学生が短期間で目標級を取得できるよう、その対策や指導を行っています。

「公開講座の実施」

社会人向け公開講座として、「管理会計の基礎」を実施しています。